

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
建築学科											
設計製図 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	小林 猛			実務経験	有	職種	不動産会社で開発業務に従事				
授業概要											
図面トレース、模型制作を通じて設計製図の基礎について習得します。											
到達目標											
次の3点を到達目標とする。①製図記号や、図面作成方法を習得する。【作図スキル】②作図しながら図面同士の整合性を習得する。【図面理解スキル】③木造平家建住宅、小規模な空間について、スケール感覚を意識しながら設計できる。【スケール把握、空間設計スキル】											
授業方法											
1本1本の線の意味をしっかりと理解し、木造建築図面の作図方法の基礎・基本を身につける。特に、屋根の形状をしっかりと理解し、平面図から屋根伏図を考え、断面・立面図が描ける力を身につけ、模型で表現までできるようにする。											
成績評価方法											
授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する											
履修上の注意											
設計は広範にわたる建築分野の基礎をなす科目の一つである。授業時間中の指導、講義、作業に加えて、それ以外の時間での思考、検討、作業など個々の目的に合わせて効果的に配分し取り組むこと。授業には集中して取り組み、課題提出期限を守ること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。											
教科書教材											
建築製図基本の基本学芸出版社、第3版 コンパクト建築設計資料集成 丸善											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション：製図道具の使い方を理解する。線の練習より作図の基本を理解し作図できる。										
第2回	木造平家建住宅の平面図（S=1/50）の作図手順を理解し作図できる。										
第3回	木造平家建住宅の平面図（S=1/50）の詳細な作図方法を理解し作図できる。										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
建築学科	
設計製図 1	
第4回	木造平家建住宅の断面図（S=1/50）の作図手順および詳細な作図方法を理解し作図できる。
第5回	木造平家建住宅の立面図（S=1/50）の作図手順および詳細な作図方法を理解し作図できる。
第6回	木造平家建住宅の矩計図（S=1/20）の作図手順および詳細な作図方法を理解し作図できる。
第7回	木造2階建住宅の平面図、断面図、立面図（S=1/100）の作図方法を理解し作図できる。
第8回	決まった平面図より屋根伏図、断面図、立面図を設計、作図方法を理解し作図できる。
第9回	木造平家住宅の設計課題のエスキースの手順を理解し作図できる。
第10回	木造平家住宅の設計課題のエスキースの方法を理解し作図できる。
第11回	木造平家住宅の設計課題のエスキースの改善方法を理解し作図できる。
第12回	木造平家住宅の設計課題のエスキースから作図する方法を理解し作図できる。
第13回	木造平家住宅の設計課題の平面図の作図方法を理解し作図できる。
第14回	木造平家住宅の設計課題の断面図・立面図及び模型制作方法を理解し作図・作成できる。
第15回	木造平家住宅の設計課題のプレゼンテーション方法を理解する。